

文化と言葉の楽しさ

島根県立島根女子短期大学教授

かの
狩野 キャロライン・
エリザベス

窓の前にある机の椅子に腰を下ろします。窓の外へさり気なく顔を上げてみると、青々と茂った杉の木々の枝を通して、お日様が暖かく光り照らしています。正に爽やかな秋のお昼下がりの「文化の日」であります。今まで読んでいたイギリスの詩集をそっと閉じ、パソコンの画面に向かって、心のペンを取ります。じつに「読書の秋」、「芸術の秋」のような気持です。また、想像して、夕飯の香ばしい秋刀魚やマツタケが頭に浮かんでくると言うまでもない、「食欲の秋」でもあります。

先日、ある銀行に勤めておられる卒業生と久しぶりに会い、似合いの制服が夏のと違うとコメントすると「はい、今は秋ですから。そう言えば、先生、「衣替え」は、英語で何と言いますか」と聞き返されました。なるほど、いい質問です。イギリスでも、夏の前に冬用のコートをしまい、次第に再び寒くなると、取り出すのですが、夏の間でもお天気が変わりやすく、夕方も涼しくなるので、完全な「衣替え」はありません。言葉自体が存在しませんので、訳せないのです。卒業生の制服に関しては、せいぜい「summer uniform」は、「autumn uniform」ぐらいになります。

今日の「文化の日」にしても、元の由来は憲法の設立にあることは別として、学校や公民館などで、全国的に文化的活動が行われているこの日や時期が、実際にはイギリスには

ありませんが、少なくとも「Culture Day」に訳すことが出来ます。また、食欲の秋と秋刀魚などの美味しい季節というような関連や連想などもなく、「秋刀魚」のような言葉がもつニュアンスなど訳せません。「秋刀魚」を和英辞典で調べると、何らかの名前や英訳が載っていても、見たことも、食べたこともない英語圏の人には、実際のものをイメージもできません。やはり、伝統や習慣、また植物、魚、食べ物などがその国に存在するからこそ、それに相当する言葉が存在し、異なる文化に基づいている言語は、訳すのに苦労します。

それでは、どう訳せば良いのでしょうか。いつか、日本文化をもっと知ってもらい、futonやtofuのように、その言葉自体が英語になることを願いながら、最終的に、説明的な長い英訳するしかすべがありません。現在、私は、ある新しい和英辞典のチームに加わり、日本語の英訳に取り組ませて頂いていますが、これは、いかに工夫していい訳ができるかの、限りのない楽しいチャレンジになっています。

これからは、益々寒くなり、やがて、殆ど例外なく、日本の各家では、「炬燵」を出す季節がやってきます。「この「炬燵」を、英語では、いったいどう説明しますでしょうか」と授業でよく学生たちに挑戦してもらっていますが、私の大好きなテーマである「文化と言葉の楽しさ」を示す典型的な一つの例です。

市町村読書普及研修会のお知らせ

近年、お年寄りと交流し元気になってもらうための方法として回想法（思い出語り・思い出遊び）が注目を浴びています。また、子どもへの読み語りと共に、お年寄りへの読み語りにも関心が高まっています。

そこで、図書館・公民館職員、福祉・医療施設職員、読書ボランティア・福祉ボランティアの方々を対象に、松江と浜田の2会場で研修会を開催します。ぜひご参加ください。

1. 研修テーマ：「お年寄りと楽しむ思い出語り・読み語り」
2. 講師：鈴木 正典 氏
3. 実践発表：読み語りボランティア「そらいろのたね」 【松江会場】
「おはなし会トムテ」 【浜田会場】
4. 期日・会場：
 - 【松江会場】 平成18年12月4日（月） 島根県松江合同庁舎2階講堂
 13：00～15：00 講演 「思い出語り（回想）は最高の癒し」
 15：10～16：00 実践発表 「高齢者への読み語り」
 - 【浜田会場】 平成18年12月18日（月） 浜田教育センター3階講堂
 13：00～13：50 実践発表（同上）
 14：00～16：00 講演（同上）
5. 募集人員：各会場 100名
6. 申込先：【松江会場】 島根県立図書館 総務振興グループ TEL 0852-22-5729
 【浜田会場】 西部読書普及センター TEL 0855-23-6785

～ 講師プロフィール ～

出雲市民病院理事長。1947年、福井県生まれ。鳥取大学医学部卒業、医学博士（麻酔学）。緩和ケアのなかから回想法の重要性に気づき、高齢者の施設、デイケア、集会、公民館などで実践している。主な著書は、『疼痛コントロールQ&A』（小学館）、『写真でみせる回想法』（共著、弘文堂）など。

クリスマス会



さんかじゆう
むりょう

プログラム

- ハンドベル
- おさがええほん
「くまのコールテンくん」
- かみしばい
「よいしよよいしよ」
- エプロンシアター
「おむすびこさんすっどんどん」ほか
- 人形劇
「あかすきんちゃん」
- うた

に ち じ：平成^{へいせい}18年^{ねん}12月^{がつ}24日^{にち}（日）
14：00～15：00

ば し よ：島根県立図書館 集会室
たいしょう：幼児、小学校低学年

お問い合わせは…
島根県立図書館 こども室
TEL (0852) 22-5746

ビジネス・就業支援コーナー

県立図書館は、県民の皆さんのビジネスや就業の参考としていただく資料を集めた「ビジネス・就業支援コーナー」を設けています。このコーナーでは、企業や業界情報を調べるための辞典や年鑑といった資料から、就業に関する面接や履歴書の書き方の本、地元の商業雑誌や新聞、ハローワークが毎週発行する求人情報や労働機関などが発行しているセミナーや講習会のパンフレット・チラシなど、様々な資料を用意しています。また、インターネット閲覧用パソコンを使って、インターネット情報や商用データベースの情報を検索することもできます。

例えば…

企業情報を調べる

- ・『帝国データバンク会社年鑑』（帝国データバンク）
- ・『会社四季報』（東洋経済新報社）
- ・『会社年鑑』（日本経済新聞社）
- ・『東商信用録 山陰版』（東京商工リサーチ） など

企業実務について調べる

- ・『就業規則総覧 業種別・規模別』（経営書院）
- ・『会計法規集』（中央経済社）
- ・『ビジネス調査資料総覧』（マーケティング・データ・バンク） など

就職に関する資料

- ・『就職四季報』（東洋経済新報社）
- ・『週刊求人情報（一般）・（パート）』（ハローワーク松江）毎週火曜日発行
- ・『メリット』（メリット）隔週日曜日発行 など

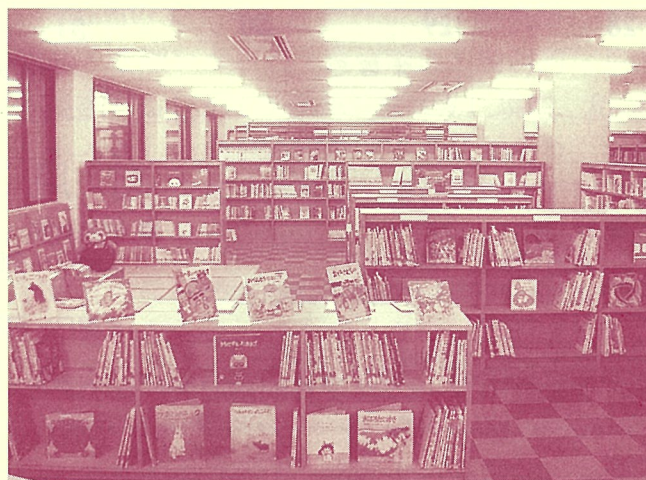


雲南市立加茂図書館 オープン

合併で空きスペースとなった旧加茂町役場（現在の雲南市加茂総合センター）2階部分を全面改装し、4月7日に開館しました。延床面積421㎡で、蔵書冊数約2万2千（開館時）、27タイトルの雑誌に、利用者開放蔵書検索端末1台、インターネット端末2台を備えています。また、たたみのコーナーもあり明るく親しみやすい図書館です。

こんなイベントをしました！

開館までに行われたボランティア講座参加者によるボランティアの会「ラブブッククラブ」が結成され、11月11～12日には「第一回加茂図書館まつり」を開催しました。



〒699-1106
雲南市加茂町加茂中972-5
TEL 0854-49-8739



行事予定

12月



1	金	2	土	古文書を読む会 (近世初級) 10:00～11:30
3	日	4	月	休館日
5	火	6	水	親子で絵本を読む会 15:00～15:30
7	木	8	金	出雲国風土記を読む会 13:30～15:00
9	土	10	日	クリスマスお話の会 13:30～14:30
11	月	12	火	休館日
13	水	14	木	親子で絵本を読む会 15:00～15:30
15	金	16	土	古文書を読む会 (中世) 13:30～15:00
17	日	18	月	休館日
19	火	20	水	親子で絵本を読む会 15:00～15:30
21	木	22	金	休館日
23	土	24	日	天皇誕生日
25	月	26	火	休館日
27	水	28	木	年末休館 12月28日から
29	金	30	土	
31	日			



1月

1	元	2	火	3	水	4	木	5	金	6	土	古文書を読む会 (近世初級) 10:00～11:30
7	日	8	月	9	火	10	水	11	木	12	金	お話の会 13:30～14:30
13	土	14	日	15	月	16	火	17	水	18	木	古文書を読む会 (中世) 13:30～15:00
19	金	20	土	21	日	22	月	23	火	24	水	子どもおたのしみ会 10:00～11:00
25	木	26	金	27	土	28	日	29	月	30	火	休館日
31	水											



利用案内

- 休館日
毎週月曜日・国民の祝日
毎月末日(月末が日曜日にあたるときはその前日)
年末年始 12月28日～1月4日
図書整理休館(年2回、それぞれ10日間)

- 開館時間(子ども室の開室時間も同じ)
火曜日～金曜日 10月～3月 9時～18時
4月～9月 9時～19時
土曜日・日曜日 通 年 9時～17時

- 貸出
冊数…5冊以内
期間…15日

※高齢者、身障者の方は郵送による貸出、返却制度を利用できます。

郷土資料収集のお願い

島根に関する資料(古いもの、新しいもの)を収集・保存しています。ご寄贈、情報の提供をお願いします。

ホームページアドレス <http://www.pref.shimane.lg.jp/toshokan/>
編集発行 島根県立図書館 〒690-0873 松江市内中原町52
TEL 0852-22-5725 FAX 0852-22-5728
発行日 平成18年11月20日